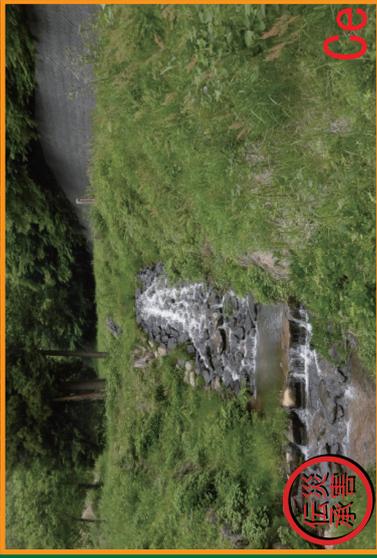


Df/T r

荻沢川石堰堤



Ver.1(2020/2/1)

災害伝承 DATA

所在地：長野県千曲市桑原 223
緯度・経度：北緯 36 度 31 分 44.5 秒
東経 138 度 4 分 48.7 秒
伝承形式：土木構造物・工事
種類 / 要因：土石流 / 集中豪雨
災害発生：江戸時代～明治初期
建立時期：1884 年（明治 17 年）
指定等：登録有形文化財
周辺地形：山地



観光情報はこちら

言い伝え・伝説

荻沢（いざわ）川は千曲市西部の河川で、度々氾濫を繰り返していました。流域では明治 15 年（1882 年）頃から 3 年にわたって延べ人員 3 万人を超える国の大規模な工事が実施しました。今日でも 4 基の石堰堤が現存し、今も機能しています。

周辺案内

荻沢川の下流には、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定された、稲荷山地区の蔵の街並みが広がっています。荻沢川に設置された石堰堤は、建築後 130 年以上たった現在も街並みを水害から守っています。